

令和4年度 自己評価結果公表シート

学校法人寺西学園 東香里丘幼稚園

1. 園の教育目標

「つよく・たたく・ほがらかに」

変化や創意に富んだ保育内容で、園児の心と身体をバランスよく、のびのびと育てる。

1. 健康な心と身体を育て、自らの生きる力を養う。
2. 多くの人と親しみ、支えあうための自立心を育む。
3. 自然・環境や社会のできごとなど、身近なことに積極的にふれあう力を育てる。
4. 自ら思っていることを積極的に表現し、相手のメッセージや言葉を聞く態度を養う。
5. 豊かな感性を育て、感じたこと考えたことを素直に表現する意欲を養い、創造性を豊かにする。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

1. 保育の質の向上への取り組み

- ・アフターコロナに対応できるよう、より質の高い保育を目指す。
- ・教員・職員が連携をとりながら、保育内容の底上げができるよう協力していく。

2. 食育に関する取り組み

- ・心と身体の健康のためにも園児に対して“食べること”の楽しさや重要性をしっかりと伝える。
- ・毎日の給食を作ってくれている人に感謝の気持ちを持つ。
- ・食育を通じて「早寝・早起き・朝ごはん」の取り組みをさらに図っていく。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取組状況
保育の質の向上への取り組み	<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍においても創意工夫を繰り返しながら保育にあたってきた。新たな取り組みを行う中で新たな発見もあった。・アフターコロナに向けてこれまでの取り組みが普段の保育や園行事に生かせるよう教職員間で話し合いを続けている。・園児の安全を最優先に清掃活動など園内環境の美化に努めた。・常に高い意識の中で整理整頓に努めた。
食育に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍が続いており、お昼ごはんの給食中もできるだけ私語を慎むよう指導してきたが、本来の“食事を楽しむ”ということをしかりと園児に伝えた。・給食調理の様子を見学し、お皿に盛りつけられるまでの流れを学ぶと共に感謝して食べることができるよう取り組んだ。・お米や野菜など生産者への感謝も忘れないようお話を交えて園児に伝えた。・朝ごはんの重要性を再確認し、食育を通じて当園が一貫して取り組んでいる「早寝・早起き・朝ごはん」が保護者の皆さんに理解がより広がるよう取り組んだ。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度も新型コロナの感染状況を注視しながら幼稚園としても様々な対策や対応が続く一年となった。しかし、コロナ禍での保育も3年が経過し、普段の保育や行事等も職員間では一定程度の理解が進んだ状況となってきた。園児の安全を最優先にこれまで取り組んできた中で、アフターコロナにおいて活用すべき点もあり、保育の質の向上に繋げていくことができる。保護者の意識も様々であるが、一人ひとりの園児に向き合い、きめ細かな保育に努めていくことに変わりではなく、職員間で協議を続けながら取り組みを進めることができた。 ・幼稚園のオープンな調理場を活用し、毎日の給食がどのように調理されているのか園児にその様子を見学してもらうことにより“食事の楽しさ”の理解へと繋がるよう努めた。コロナ禍では黙食が言われてきたが、みんなで集まって食事ができる喜びを伝えつつ、調理員さんや食材の生産者への感謝の気持ちを忘れず、残さずに食べることができるよう取り組んだ。また、SNSを活用し、毎日の給食の内容を保護者にも発信することで取り組みへの理解促進へと繋げていった。

※【達成度】の表示方法

A：充分達成されている

B：達成されている

C：取り組まれているが、成果が充分でない

D：取り組みが不十分である

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
子育て支援の更なる充実	令和5年は新型コロナの5類引き下げにより、アフターコロナの保育が本格化していく。保護者のニーズを的確に捉え、社会状況に応じた新たな子育て支援の充実のための方策を検討していく。
園内の更なる環境整備	園舎の建て替えから5年が経過した。きれいな環境で園児が安心・安全に過ごし、職員が気持ちよく仕事に臨めるよう更なる環境整備に努めていく。設備の点検を怠ることなく、常に職員一人ひとりが高い意識の中で園内の環境美化に取り組んでいく。

6. 学校関係者評価委員会の意見

令和4年度自己評価結果に基づき、委員からは概ね良好な運営をされているとの評価をいただいた。令和5年度は新型コロナが5類に引き下げられることから、アフターコロナの保育がスタートすることとなるが、これまでの経験を生かし、引き続き、園児の安全を最優先に楽しく安全な幼稚園運営に頑張っていたいただきたいのご意見を頂戴した。

【公開保育について】

令和4年度の公開保育では、各クラス毎に設定された保育を見学することができた。「真剣に製作に取り組む子どもたちの表情は、普段家では見せない部分であり、とても成長を感じることができた」「様々な保育の中で子どもたちの興味を引き出しながら伸ばしていく。のびのびとした環境で保育をしていただいている幼稚園に感謝している」とのご意見も頂戴した。